

島中だより

教育目標
学ぶ意欲にとみ
心豊かで たくましい生徒

八戸市立島守中学校
TEL 83-2011
文責 校長 竹花 和人

自分の弱い心に打ち克つ強さを身に付けよう

校長 竹花 和人

※12月6日(火)の全校朝会講話より

11月は大きな学校行事はなかったのですが、期末テストやドリステストなどがあり、忙しい1か月でしたね。この11月で皆さんはどんなことが成長しましたか。さらに、ついこの間新年を迎えたと思ったらすでに12月ですが、新年に定めた自分の目標は達成できましたか。このように、12月は2学期を振り返るとともに、1年間を振り返り、自分の成長と課題を確認する月だと考えています。そこで先生方には、学級活動の時間で「2学期及び1年間を振り返り、学級や自分自身の成長と課題について気付くことができるような時間をつくってください」とお願いしていますので、この後の学級活動の時間などで取り組むことになるとと思います。

そこで、2学期および1年間を振り返って見つけた自分自身の課題を解決するためのヒントとなる言葉を紹介します。それは「己を惑わす敵は己の中にあり」です。この言葉は、様々な武道家が述べているので誰の言葉とは言えないのですが、皆さんが知っている人物では、坂本龍馬もこのように述べているようですので、坂本龍馬の言葉としておきます。この言葉の意味は、「自分を思い迷わせる敵は、自分の外側にいるのではなく自分自身の中にあるのであるから、自分自身の中にある(気持ちの弱さや怠け心などの)敵に克たなければならない。」ということです。11月24日に「いのちを育む教育アドバイザー」として講演していただいた縄田先生が教えてくださった「克己」という言葉につながっていると思います。

私たちは、どうしても自分の気持ちの弱さや怠け心が原因であるとわかっていても、自分の課題を解決しようとしたときに「でも、自分の環境が悪いから」とか「やろうとしていたのに注意の仕方が気に入らないから」などと言い訳をして、課題に向き合うことから逃げてしまいがちです。しかし、自分の課題はあくまでも自分自身の問題で周りには関係ないのです。自分の気持ちの弱さや怠け心に打ち克ち、課題解決のための努力をしていきたいものです。特に3年生は、中学校卒業後の進路についての目標が、今行っている三者面談で決定します。決定したのは先生でも親でもなく自分です。勉強しようと思っても勉強に向かえない「己の中にある敵」に打ち克って、希望する進路を実現しましょう。また、1・2年生は、来年6月の市中体夏季大会まであと6か月ほどです。自分の目標とチームの目標を決めて、そのための課題を一つ一つ解決するために「己に打ち克って」基礎練習に取り組んでほしいと思います。

己を惑わす敵は己の中にあり

生徒の活躍が続いています

12月6日(火)の全校朝会では、生徒の表彰が行われました。今回は英語検定3級合格者と、第84回全国書画展覧会で金賞を受賞した生徒の表彰でした。

英語検定3級の合格者は3年生が6名ということで、3年生の在籍の半分が合格したことになります。「中学校卒業時に50%が3級取得」というのが国の方針ですので、本校はぎりぎり達成できたといえます。この調子で1・2年生も積極的に英語検定や漢字検定に取り組んでほしいと思います。

また、全国書画展覧会とは、日本一の筆産地「筆の都」である広島県熊野町が昭和6年から開催しているもので、古い歴史と伝統があるものです。日本全国の2,634団体から135,201の書が応募され、その中の上位約30%に金賞が与えられるとのことですので、かなり名誉なことと思います。

これからも様々な大会に積極的に応募し、島中生の力を認めてもらう機会を増やしていきたいものです。

○英語検定3級合格
3年
館 海斗・村松 裕太・ 狛守 愛優
高畑 梨那・畑内 愛佳・林 あずさ

○第84回全国書画展覧会書の部 金賞
1年
中村 孔樹・上町 優輝
2年
畑 穂乃佳・林 千秋
3年
館 海斗・ 狛守 愛優・高畑 梨那
畑内 愛佳・林 あずさ・林 玲奈

三者面談により 中学校卒業後の見通しを

12月5日(月)と6日(火)の2日間、全校で三者面談を実施しました。保護者の皆様には、お忙しいにもかかわらずおいでいただきありがとうございました。

この三者面談のねらいは、学年によって異なるところもありますが、どの学年でも共通しているのは「中学校卒業後の進路への見通しをもつ」ということです。

3年生は目の前に迫っている高校入試に向けて志望校の決定と今後の学習計画について話し合うので見通しをもちやすいのですが、1・2年生は、まだ先のことと考えがちです。しかし、1・2年生では現状の様子について確認し、よいところはそのまま伸ばし、課題は解決するための取組について話し合うことで、充実した中学校生活を自分で作っていかうとする気持ちをもたせるとともに、卒業後の進路選択に必要な様々な力を身に付けようとする意識を高めたいと考えています。

本校の校訓「立志」に基づき、「夢や志」をもった生徒を育てていくため、さらに自分の「夢や志」を実現しようと努力できる生徒を育てるため、これからも保護者の皆様と連携していきたいと思ひます。

学校評価アンケートへの御協力 ありがとうございました

11月28日付文書で学校評価アンケートのお願いをしました。これは、今年度の本校の教育活動について振り返り、内容や取組の在り方等について見直すなど、保護者の意見を学校運営に生かすために実施するものです。

現在、保護者の皆様から提出いただいたアンケートを集計し、生徒や教員に実施したアンケートと一緒に考察しているところです。また、このアンケート結果とそれに対する本校の対応については、1月21日(土)の参観日で皆様に配付するとともに、全体会で主なところを説明する予定です。

保護者の皆様には、お忙しい中御協力いただき、ありがとうございました。